

矢巾町定例記者会見

日 時：令和8年1月13日（火）
午前9時30分～午前10時
場 所：役場2階2-2会議室

【内容】

- 1 第48回矢巾町郷土芸能大会について（文化スポーツ課）
- 2 スミつけ祭り及び矢巾町冬イベントについて（産業観光課）
- 3 令和7年度福祉×まちづくりフォーラムについて（福祉課）

案 件 名 第48回矢巾町郷土芸能大会について

所管部署 文化スポーツ課 文化財係 担当者 煙山 裕 (内線2861)

矢巾町に古くから伝わる郷土芸能を公開し、広く鑑賞する機会を提供するとともに、郷土芸能の伝承保存に努めている団体の活性化を図るため、矢巾町郷土芸能大会を開催します。

◆日 時 1月25日(日) 午後1時～(開場 午後0時30分)

◆場 所 矢巾町文化会館(田園ホール)

◆主 催 矢巾町郷土芸能保存会、矢巾町教育委員会

◆出演団体 徳丹獅子舞、高田さんさ踊、白沢神楽、下赤林さんさ踊、
矢巾町民謡保存会の町内5団体
特別出演として紫波町から星山神楽が出演します。

◆その他 入場無料
当日、他の行事も開催されているため、JAいわて中央矢巾支所とさわやかハウスの駐車場もご利用ください。

案件名 第48回矢巾町郷土芸能大会について

所管部署 文化スポーツ課 文化財係 担当者 煙山 裕 (内線2861)

◆各団体の演舞時間

- | | |
|------------|-----------------|
| ①徳丹獅子舞保存会 | 午後1時20分～午後1時40分 |
| ②高田さんさ踊保存会 | 午後1時45分～午後2時5分 |
| ③白沢神楽保存会 | 午後2時10分～午後2時30分 |
| ④下赤林芸能保存会 | 午後2時35分～午後2時55分 |
| ⑤矢巾町民謡保存会 | 午後3時10分～午後3時30分 |
| ⑥星山神楽保存会 | 午後3時35分～午後3時55分 |

矢巾町の民俗芸能

矢巾町は紫波郡内にあるために旧都南村や紫波町の民俗芸能と深いつながりがあります。紫波郡は平安時代から平泉藤原一族の樋爪氏が支配し、鎌倉時代から室町時代は斯波氏が北に支配を広げましたが、戦国時代になり南部氏に屈して軍門に下り、江戸時代には盛岡藩に組み込まれました。戦国の世で農民など庶民が安寧を求めて芸能を行うようになり、特に浄土信仰による念仏踊りや死者供養を行うようになりました。庶民の暮らしに深く浸透した里修験は村ごとに寺社を設け、権現祈祷や神楽で神仏の加護を施し、芸能にも関与していきました。

矢巾町には、神楽・大神楽・田植踊・念仏剣舞・獅子踊・さんざ踊などの民俗芸能があります。それらは江戸時代の村単位で伝承されて来ました。それが現在の団体名になっています。神楽は祭礼に深く関わる修験や社家の職分で一般の人には行えませんでした。大神楽も七軒丁という藩お抱え芸能集団の采配を受けていました。田植踊は集落の契約講などが采配をふるって小正月に豊作を祈願して行いました。念仏剣舞は庭元を中心に組織され盆供養に集落を巡りました。獅子踊も庭元を中心に組織され祭礼奉納や盆供養の門付けを行います。さんざ踊は基本的に盆踊ですが、鎮守の宵宮で集落ごとで楽しむ踊として行われています。

【出演団体の紹介】

徳丹獅子舞

紫波郡に伝承される獅子踊の元祖と言われています。「龍頭由来記」によると南部光行が奥州下向に同行したと書かれています。江戸正徳年間に現在の紫波町紫野に伝わったと言う記録もある事から江戸中期には紫波郡各地（桜屋・室岡・乙部・紫野）で同系統の獅子踊が伝承されていたようです。

昭和戦中中断したが戦後まもなく再興したが1990年代に休止し、現在は徳田保育園の園児や職員によって踊られています。矢巾町の獅子踊は、太鼓や笛など囃子方が付き一人立の幕踊系獅子踊で、唐団扇やササラをもった中踊りや一八など獅子あやしが一緒に踊ります。

高田さんざ踊

さんざ踊りは盆踊りの一種ですが、特徴として門掛けを行う事で神楽や剣舞・鹿踊等の所作を取り入れて演目化していることです。明治5年に黒川さんざ踊から伝わりました。

白沢神楽

大正9年に白沢地区にあった系統の違う二つの神楽が合併してできた神楽です。獅子舞も岳流の儀礼を残しながらも県北系の儀礼もあります。演目は基本的に岳流ですが、地域性を色濃く残した舞になっています。

下赤林さんざ踊

嘉永年間に縁故があった三本柳さんざ踊りから伝承されており、昭和初期までは門掛けも行っていました。地元白山神社宵宮に奉納します。

矢巾町民謡保存会

8月の第20回南部よしやれ全国大会で、矢巾町民謡保存会の「ゆりの会」が踊りの部で最優秀賞・準グランプリに輝きました。日本民謡協会民謡舞全国大会にメンバーが出場、第64回郷土民謡民舞全国大会小学生の部で優勝、各部門でも入賞しました。岩手民謡まつりでは、嘉瀬の奴・南部あいや節・津軽あいや節の唄、踊りの民謡メドレーで出演しました。白山神社祭礼に60年振りに装束新調しチャグチャグ馬コを南部馬方節やチャグチャグ馬コを保存会メンバーが唄い奉納しました。発足以来地元の行事を重視しながらも全国に発信できる技量を身に着けて活躍しています。

星山神楽（客演団体 / 紫波町）

昭和7年春、星山地区の阿部市右エ門氏が近所の人達と語り合い、地域に神楽を導入しようという事になり、早地峰神楽大償流から師を招き練習を始めました。それから二年余の修業に励んで、昭和9年から地区内にある百沢、籠森神社の祭礼をはじめ、町内各地の催事にて公演し、盛んに舞われてきました。後継者不足から一時途絶えていたところ、平成元年春から、再び地域の若者の有志が同じ大償神楽から教わり復活しました。

矢巾町民謡保存会

徳丹獅子舞

高田さんざ踊

下赤林さんざ踊

白沢神楽

客演団体
星山神楽（紫波町）

郷土芸能大会

第48回 矢巾町

令和8年 1/25日

田園ホール（矢巾町文化会館）

入場無料 全席自由 開演13時（開場12時半）

【主催】矢巾町郷土芸能保存会、矢巾町教育委員会

【後援】（一社）岩手県文化財愛護協会、矢巾町観光協会、矢巾町芸術文化協会

【お問い合わせ先】矢巾町郷土芸能保存会事務局（矢巾町教育委員会事務局 文化スポーツ課 文化財係 ☎019-611-2860）

案件名 スミつけ祭り及び矢巾町冬イベントについて**所管部署** 産業観光課 観光振興係 担当者 石岡 凌（内線2606）

西部地区の活性化と集客の相乗効果を図るため、矢巾町の冬の風物詩スミつけまつりと矢巾町冬イベントを矢巾町営キャンプ場にて同時開催します。

【スミつけ祭り】

◆日時 2月7日（土）午後6時～午後7時30分

◆場所 矢巾町営キャンプ場

◆実施主体 スミつけ祭り実行委員会（實相寺 019-697-5631）

◆内容 スミつけ祭りは、「焼観音お年越行事」として約四百数十年前から城内地区に伝えられており、厄除けや無病息災、五穀豊穡を祈りお互いの顔にスミ（消し炭）をつけ合う「奇祭」といわれている伝統行事です。例年行われている餅まきも開催されます。

案件名 スミつけ祭り及び矢巾町冬イベントについて**所管部署** 産業観光課 観光振興係 担当者 石岡 凌（内線2606）**【冬イベント】****◆日時** 2月7日（土）午後4時～午後7時30分**◆場所** 矢巾町営キャンプ場・煙山ひまわりパーク**◆実施主体** 矢巾町・矢巾町観光協会（019-611-2605）**◆内容** キャンプ場内のイルミネーションやキッチンカーの出店、手持ち花火大会などを行います。きれいな景色と美味しい食べ物を味わうことができ、幅広い年代にお楽しみいただけます。



スミつけ祭りとは
 矢巾町城内地区に四百数十年前から
 伝わる奇祭です
 別名『歳時焚き(せあとたき)』とも
 呼ばれる観音堂のお年越し行事であり
 災難除けや無病息災を祈り、
 お互いに顔にスミを付け合います。

スミつけ まつり

令和8年

2/7 **土**

矢巾町営キャンプ場
 18:00~19:30

18:00~開会式
 18:20~餅まき
 18:30~スミつけ開始
 19:00~スミつけコンテスト

矢巾町冬イベントも同時開催!



主催 スミつけ祭り実行委員会
 問い合わせ 019-697-5631(實相寺)

矢巾町 冬イベント

2026.
2.7 (土)
 16:00~
 19:30

イルミネーションコーナー
 16:00~
 幻想的に
 ライトアップ!

キッチンカー
 16:00~
 キッチンカーが大集合!
 あたたかいもので
 あったまろう

キャンドル作り体験
 16:00~
 岩手医科大学
 アウトドア同好会による
 キャンドル作り体験!

ミニ花火大会
 17:30~
 手持ち花火で
 ミニ花火大会!

会場 矢巾町営キャンプ場
 駐車場 煙山ひまわりパーク

雷遊び広場
 ひまわりパークの一部を
 日没まで開放!
※当日降雪がない場合は中止になります

岩手医科大学
 アウトドア同好会による
 矢巾町産りんごを使用した
 りんごお餅販売!

主催 矢巾町・矢巾町観光協会
 共催 スミつけ祭り実行委員会
 後援 矢巾町教育委員会
 協力団体 矢巾町消防団・矢巾町商工会
 矢巾観光開発株式会社
 問い合わせ 矢巾町産業観光課観光振興係
 ☎019-611-2605
 ☎080-2111-9749(当日のみ)

案 件 名 令和7年度福祉×まちづくりフォーラムについて

所管部署 福祉課 生活相談係 担当者 岡部 健二郎（内線2574）

多様な担い手による地域福祉活動の情報発信及び活動同士がつながる「場」づくりを行い、身近な地域における支え合いの気運の醸成及び活動の活性化を図ることを目的とするものです。

今回は、「学生」「若者」による地域づくり活動を取り上げます。

- ◆日時 2月19日（木）午後1時30分～午後3時30分
- ◆場所 矢巾町公民館3階大研修室
- ◆主催 矢巾町
- ◆共催 社会福祉法人矢巾町社会福祉協議会
- ◆対象 町民、関係機関・団体、企業等
- ◆内容
 - （1）講演「学生・若者による地域づくり（仮）」
 講師 川原直也 氏
 （岩手県立大学 非常勤講師）
 （NPO法人いわて連携復興センター）
 （いわて学生ボランティアネットワーク事務局）
 - （2）パネルディスカッション

主イベント【お知らせ】 1月中旬から2月中旬までの主なスケジュール



※下記スケジュールについては現時点のものであり、特に屋外でのイベントについては天候等の状況によって中止あるいは延期する場合があります。

日	付	内	容
令和8年	1月25日(日)	第48回	矢巾町郷土芸能大会 (午後1時～ 田園ホール)
	1月28日(水)	矢巾町サステナブルアワード2025	(午後1時30分～午後3時 矢巾町公民館3階大研修室)
	2月7日(土)	スミつけ祭り・矢巾町冬イベント	(午後4時～午後7時30分 矢巾町営キャンプ場・煙山ひまわりパーク)
	2月7日(土) ～ 2月8日(日)	矢巾町民劇場 第29回公演「谷長さんの一日」	(2月7日 午後6時30分～、2月8日 午後1時30分～ 田園ホール)
	2月19日(木)	令和7年度福祉×まちづくりフォーラム	(午後1時30分～午後3時30分 矢巾町公民館3階大研修室)
令和8年	2月10日(火)	2月定例記者会見(予定)	(午前9時30分～ 矢巾町役場2-2会議室)